

## ルームチューニンググッズ

## 【繭】(マユ)

高音質を追いかけていくと行くと必ずルームチューニングの問題に突き当たります。壁や天井は外せないし、巨大な吸音パネルを付けるのも簡単ではありません。繭はこうした難題を鮮やかにクリアしてくれる、驚異のルームチューニンググッズです。

設置の手軽さと、その小さくて可愛らしい姿からは想像もつかないような驚くべき効果を存分にお楽しみください。

## ■繭の機能

繭は特に配合、調整された天然鉱石の粒子を、特殊処理を施した毛皮で包んだものです。厳選された天然鉱石粒子が発するプラスの波導を毛皮が周囲に発散させる、精妙で効率的な方法により、強力なエネルギー・フィールドを作り出します。

## ■使用例

繭はピンなどで壁にぶら下げたりテープで貼ったりして使ってください。壁面から8cm以内であれば壁に貼ったのと同等の効果が得られます。

## ●ルームチューニング

オーディオルームの四方の壁と天井中央付近に繭を1つずつ付けると、壁がスーっと後

退したかのように空間が広がり、音場の広がりとともに音がきれいに響く効果が得られます。スピーカーが自由に伸び伸びと歌うように鳴り出します。

繭を付ける数を段階的に増やしてみると効果の違いを感じられて、四方の壁や天井がオーディオの重要な要素をいかに損なっていた



のかがよく分かります。

▼左右の壁に1個ずつ付けると、室内の幅が突然広がったかのような感じがします。反射が減少し音の濁りも少なくなります。定位感がより明快になるにもかかわらず、音像が拡大してぼやけるようなことは決してありません。

▼次に前後の壁に1個ずつ付けると、スピーカーの後ろの壁の存在が感じられなくなります。音の定位があいまいになることなく、音の響く空間が広がりステージが部屋の奥の方まで広がります。

▼天井に貼ると、天井がなくなったかのような効果が出てきます。部屋の空間がCDに記録されている空間そのものとなり、リアルな音楽空間が立体的に立ち上がって来ることでしょう。

▼窓ガラスに貼ると音の反射やガラスの振動も気にならなくなります。

## &lt;注意&gt;

繭を壁に貼る場合、他の壁や天井、床から30cm以上離すのが望ましいですが、それさえ気を付けなければあとはどこに付けても効果は同じです。それほど神経質になる必要はありません。

また、繭は1個で高さ6m幅6m程度の壁に対応できますので、通常の室内であれば壁一枚に繭1個で十分です。それ以上の大きさの壁には6mにつき1個と考えてください。

繭は平面的にのみ効果を発揮するので、壁の高さが3m程度であっても天井までをカバーすることはできません。1面につき1個必要と考えてください。

## ★繭のさりげない設置方法は…

部屋の置物の裏側、壁に掛かっている時計や額縁の裏側に繭を貼れば、外見上もすっきり。その場合、置物や掛け時計と壁との間隔は4~8cmになるように調整してください。狭すぎても離れすぎても十分な効果が得られます。



くなります。

また、大きなパネルの裏側に貼る場合にパネルの中央付近に貼ると効き目が弱くなりますが、パネルの一辺の縁から8cm以内の位置に取り付けてください。

●オーディオ機器などのチューンに繭はオーディオ機器やスピーカーのさまざまな箇所で大きな効果をもたらします。

## ▼電源部に

電源部の上に繭を置いたり、電源タップの上面、側面などに貼ったり、電源供給上流側のコードに貼ったりすると電源そのもののクオリティがワンランクアップしたような効果が得られ、音のパワー感やリアルさが出てきます。

## ▼スピーカー端子

スピーカー端子の上に乗せたり、プラス端子とマイナス端子の間に挟んだりすると、音楽の密度がぐっと濃くなり、力強さが加わって来ます。

一般的に、信号の入力側よりも出力側に付けるとより大きな効果が得られます。

## ▼スピーカーの内部に

繭1個をスピーカーのリアバッフルの内側に貼り付けると、箱の容量がかなり大きくなつたような鳴り方に変化します。朗々として窮屈さが少くなり、全体に音楽が明るくなります。

そしてSPユニットの後ろ、マグネットの中央付近に繭を貼り付けると、ユニット自身が生き生きとしてユニットの性能が全般的に上がったような効果が得られます。



## ▼スピーカーのホーンに

ホーンシステムのスピーカーのホーン開口部の中央・奥に繭を付けると、ホーン特有の癖が消え、見違えるように落ち着いた音になります。しかし、制振し過ぎたときのエネルギー欠落のような副作用はまったくありません。

## ●その他さまざまな使い方

繭は使う対象や場所を選ばないので応用範囲が広く、アイデア次第でさまざまなシーンで大活躍します。

## ▼電源ブレーカー

家庭内の親ブレーカーのそばに貼り付けると、繭のエネルギー・フィールド効果により電源に含まれるウランなどのマイナス波導成分を消し、オーディオを始めとした、家庭内全ての電器機器にプラスの効果をもたらします。

## ▼CD

CDのディスクの上で繭を左回しに3回、回すとCDにまとわりついている不要なエネルギーが消え、驚くほど鮮明な音に変わります。

## ▼クルマの室内にも

繭はクルマのルームチューニングにも活用できます。左右のドア、天井、リアウインドウに貼るのが有効です。ルームミラーに付けると、眼前の音空間が一挙に広がったような感覚が得られます。



## ▼楽器

楽器に付けるとより良く、大きな音を奏でるようになり、全体の品質や状態も良くなつたように感じられます。楽器を扱う事がより楽しく、まるで楽器が自分の体の一部になつたかのように変化します。付ける箇所によっても効果が変わってくるのも楽しみのひとつです。ギターであればヘッド部分やボディなどいろいろと試してみてください。

バイオリンやギター、トランペット、フルートなど何でもOKです。

ただし、場合によりますが、取り付けて2日間ぐらいは変化が感じられないこともありますので、しばらく待ってみてください。

## ▼テレビモニター

テレビモニターの左右の端に付けると映像が安定してチラツキも少なくなります。

## ▼テレビアンテナ

アンテナケーブルの終端、つまりテレビ側の端に付けると入力信号が大きくなつたように画像が安定し、きれいになります。

## ▼携帯電話

携帯電話のストラップに付けてください。電磁波の影響を少なくします。携帯電話を使用するときの頭痛に悩まされていた方には、最適です。

## ▼カメラ

精密機械の代表格である一眼レフなどのカメラに取り付けると、小さな部品の一つ一つの精度が向上して驚く程スムースになります。アンティークなカメラやかつての銘機をお持ちの方には、あの絶品のスムース感が戻って再び

喜びが味わえるでしょう。

## ▼部屋の入口

部屋の入口の左右に1個ずつ付けると、入口から入り込んでいた騒音が減少し、体感的に静かに感じられます。

## ■繭の開発について

繭に元になったモノとしてエンジェル・ファーという商品があります。エンジェル・ファーは元々、楽器用の性能アップグッズとして開発されたモノですが、さまざまな実験やユーザーの方々からのレポートにより、オーディオやクルマへの応用、特にルームチューニング用として使用すると極めて強力なツールであることが判明しました。そこで需要に応えるために、量産化のための製造方法と効果・使い易さを考慮して開発したのが、この繭です。

## ■情報

Ge3(ジーイースリー)ではホームページでも他の製品をご紹介しています。

掲示板では製品の使い方などについてのユーザーの方々の情報交換も盛んですので、是非ご覧下さい。また、新しい使い方等のご提案や報告もお待ちしております。

## Ge3 Ge3株式会社

〒662-0011

兵庫県西宮市甲陽園目神山町 25-8

Tel. 0798-75-4505

Fax 020-4666-8312

info@ge3.jp

<http://ge3.jp>